

貢献証明書

左記のとおり、カーボンオフセットに貢献しましたことを証します。

お申し込みいただいたカーボンオフセットは、京都議定書で定められた CDM (クリーン開発メカニズム) を通じて国連認証された京都議定書クレジットと呼ばれる排出権 (CER) をもって、この排出権を無効化することで実施いたします。

排出権は、原則として現物と呼ばれる認証済み排出権、または 1 年以内に認証予定の排出権を確保いたします。

排出権は、日本国政府が定める排出権国別登録簿管理口座の弊社口座内にて管理いたします。

排出権が実際にオフセット (相殺) されるためには、オフセットに見合う排出権が行使されないことの保障 (無効化する) が肝要となります。

無効化の手順としては、弊社口座内の排出権を、日本国の管理口座 (償却または取消口座) に移転し、排出権を償却、または取消すことにより担保いたします。

弊社は、管理口座内の排出権を厳重に管理するとともに、年度毎に第三者機関の監査を受け、その内容を公表いたします。

お申し込み頂いたオフセットに対しての排出権の取得、処理状況は、Web、メールによって、適宜状況をご報告いたします。



井手 敏和

本件に関するお問い合わせ先

ジーコンシャス株式会社 お客様サポート係

メールアドレス: gc-info@gconscious.jp

<http://carbonpass.jp>

名前
Name

大日紙業株式会社

CarbonPASS.jp



この証書は、ジーコンシャス株式会社の CarbonPASS サービスを通じて、カーボンオフセットのお申し込みを頂き、上記に記した通りの二酸化炭素排出量を相殺 (オフセット) することをお約束する文書です。

井手 敏和

代表取締役
ジーコンシャス株式会社

適用期間
Applicable period

平成21年2月24日

Certificate

CarbonPASS
SNO/CPB00001208

オフセット量
(CO₂換算トン)
Offset amount

100 ton-CO₂
カーボンオフセットメモ帳
1kg-CO₂/1メモ帳

Nagda Hills Wind Energy Project (India)
国連プロジェクト参照番号: 0112
IN-000-000-032-003-151~
IN-000-000-032-003-250

<カーボンオフセットバウンダリ・算定根拠>

【バウンダリ】

1人1日 6 kg-CO₂排出（環境省発表値より）を参照し、
1人1日1kg削減を貢献型として、1kg-CO₂のカーボンオフセットを付与

<カーボンオフセット引当予定排出権>

風力発電@インド / Nagda Hills Wind Energy Project (India)
プロジェクト参照番号【0112】 http://www.kyomecha.org/List_of_CDMJI.php

上記の排出権（CER）を充当いたします。
充当排出権の移転手続きは四半期ごとに実施する予定です。
移転手続き結果は別途ご報告致します。

<カーボンオフセットとは>

市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員、および個人が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入すること又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいいます。